

泉の子

令和4年1月21日
泉小学校
学校便り 臨時号



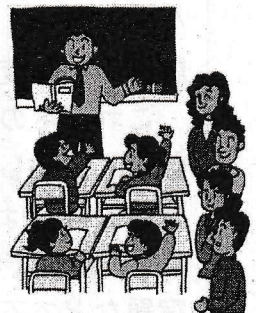
令和3年度 泉小の教育アンケート（保護者） 学校への御意見と学校の考え

2学期には、お忙しい中、「泉小の教育アンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。今回の学校だよりでは、いただいた御意見・御質問等についてお答えします。紙面の都合もあり、複数の方からの学校全体にかかわる内容のものについて答えさせていただきました。御了承ください。

今後も、保護者や地域の皆様方の声を学校の教育活動に生かしていきたいと思っておりますので、御理解・御協力のほどよろしくお願いします。

【温かい御意見】

- ・ いつも丁寧に指導頂き感謝しております。参観会以外で学校に伺った時なども、先生方が児童達の小さな行動でも“いいね、立派だね”と声かけをして下さっているのが印象的です。また注意する場合も否定形ではなく、～しましょう。という言い方をされているのは家庭でも見習いたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。
- ・ いつも子供達に丁寧に指導頂き感謝しております。また近隣の小学校と比べても泉小は保護者への連絡がとても細やかで丁寧だと感じています。これからもよろしくお願いいたします。
- ・ いつも様々な学校での様々な取り組み感謝しております。私達が特にありがたく感じている学校での取り組みは、地域の方がボランティアで学習支援をして頂いている事です。子供はミシンに苦手意識を持っていたのですが、授業でボランティアの方々に丁寧に教えてもらい、自分でもできた！頑張ったよ！と笑顔で帰ってきて驚きました。苦手なことにも前向きにチャレンジできています。ありがとうございます。また、日々の生活も、担任の先生が子供をまるごと受け止めて下さっていて、あたたかく子供を見守ってくださっています。学習面や生活態度などのアドバイスなどもご相談した際には丁寧に頂いています。なので子供は学校で落ち着いて学習でき、目標に向かって励んでいます。ありがとうございます。
- ・ ヒーロー宣言や、自分のことは自分でやろうという姿勢を高めてくれる自立の活動は、とても成長を感じました。ありがとうございます。
- ・ 娘が毎日楽しく学校へ通う様子を見て、子ども達が生き生きと学習できるよう、工夫して取り組んで下さっている学校に感謝しています。共働きの家庭で、娘には不自由な生活を送らせているのではと、親心に思うところもありますが、学校のおかげで娘の笑顔が見られています。ありがとうございます。



たくさんの温かな御意見ありがとうございます。泉小学校は、保護者や地域の皆さんが学校教育に対して大変温かく見守り、協力をしてくださっています。保護者、地域、学校が互いに協力していくことは、子供たちの健やかな成長につながっていきます。今後も御理解と御協力をお願いします。

【ありがたい御意見】

- ・ 勉強も大事ですが、まずは挨拶をしっかりとできるようにと考えています。(中略) 旗振りのときはほとんどの子が挨拶を返してくれません。見ず知らずの人には話しかけない風潮だからかもしれませんが、旗振りをしている人は赤の他人ではなく、保護者なので、お互い気持ちよく挨拶できるといいなと思いました。
- ・ 旗振り当番の際思う事です、泉小の子供達は挨拶ができない子が多いと感じております。昔と比べてしまうと失礼ですが、何年か前のお子さん達はもっと朝から元気な挨拶をしてくれる子が多かったです。より良い環境になる様、これからも見守ってまいります。
- ・ 挨拶が出来る子が少ないように思います。朝通学中の子に挨拶をしても返事がないことが多いです。泉小児童として恥ずかしくないよう、挨拶をさせるように御指導をお願いします。

特に、朝の登校時の挨拶ができないと感じていらっしゃる方が多いようです。上記の御意見のように、旗振りや見守りの方が子供たちに「おはよう！」と言っても、下を向きながらぼそぼそと返したり、明らかに無視をしたりする子もいます。学校運営協議会の熟議でも、「挨拶ができる地域にしたい！！」という御意見がありました。**挨拶は、とても大切なものです。周りの人とつながりながらよりよく生きていく魔法**です。学校では、月のめあてに「挨拶」の項目を入れ、重点的に指導したり、挨拶の大切さを話したりしています。

御家庭でも、ぜひ、子供たちに挨拶の大切さを教えるとともに、御家庭の中でも様々な挨拶を交わしてみてください。御協力をお願いします。

- ・ 夏休みなどの長期休みでは宿題がないことに喜び何もしないで終わってしまいました。最初は頑張っていました最後まで続く事はなく、親が結局やりなさいと言うことになり、自主性に繋がるものではありませんでした。どこまで提示するかは、とても難しいものですが、今のままではとても心配です。
- ・ 自ら学ぶことは大切ですが、実行するのは難しいと感じます。やる子、やらない子の差が大きく出ると思います。長期休暇の勉強方法をもう少し強制しても良いのではないかと思います。

本校の学校教育目標は、「自ら学び 共に考え 成長する子」です。先日行ったアンケートでは、「自ら学び」の項目が、子供たちの到達度が96%であるのに対して、保護者の到達度は72%と大きく差がありました。

これからの社会を生き抜いていく子供たちは、**自ら課題を見付け、解決方法を考え、他者と協働して解決していく力を身に付けていくことが必要**となります。そこで、長期休業の課題は、**苦手なことを克服する取り組みをしたり、得意なことに挑戦したりするなど、自分で考え、主体的に取り組めるように**と考えています。ただ、長期休業を前に、宿題などで不安なことや心配なことがありましたら、面談等を利用して担任に相談していただければと思います。御理解・御協力をお願いします。

